

DX STRATEGY

2024

三菱電機のDX戦略

三菱電機株式会社

2024/05/29



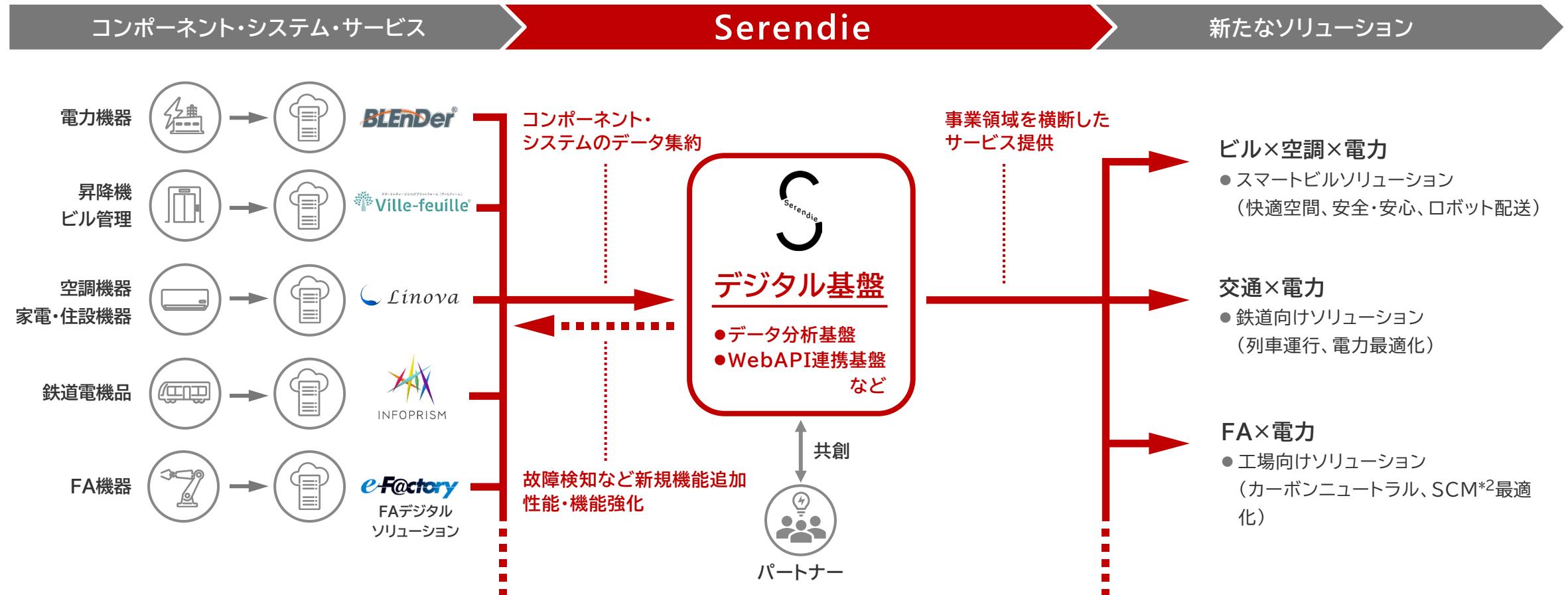
目次

1. デジタル基盤「Serendie」	P3
2. Serendieソリューション	P7
3. スクラムプロジェクト事例	P12
4. Serendie関連事業	P16

1

デジタル基盤「Serendie」

Serendie^{*1}は、データ分析基盤や、事業領域を横断したサービスを迅速に提供するWebAPI連携基盤などから構成
多様な人財がSerendieを活用し、技術力と創造力を発揮することにより、新たなソリューションを提供

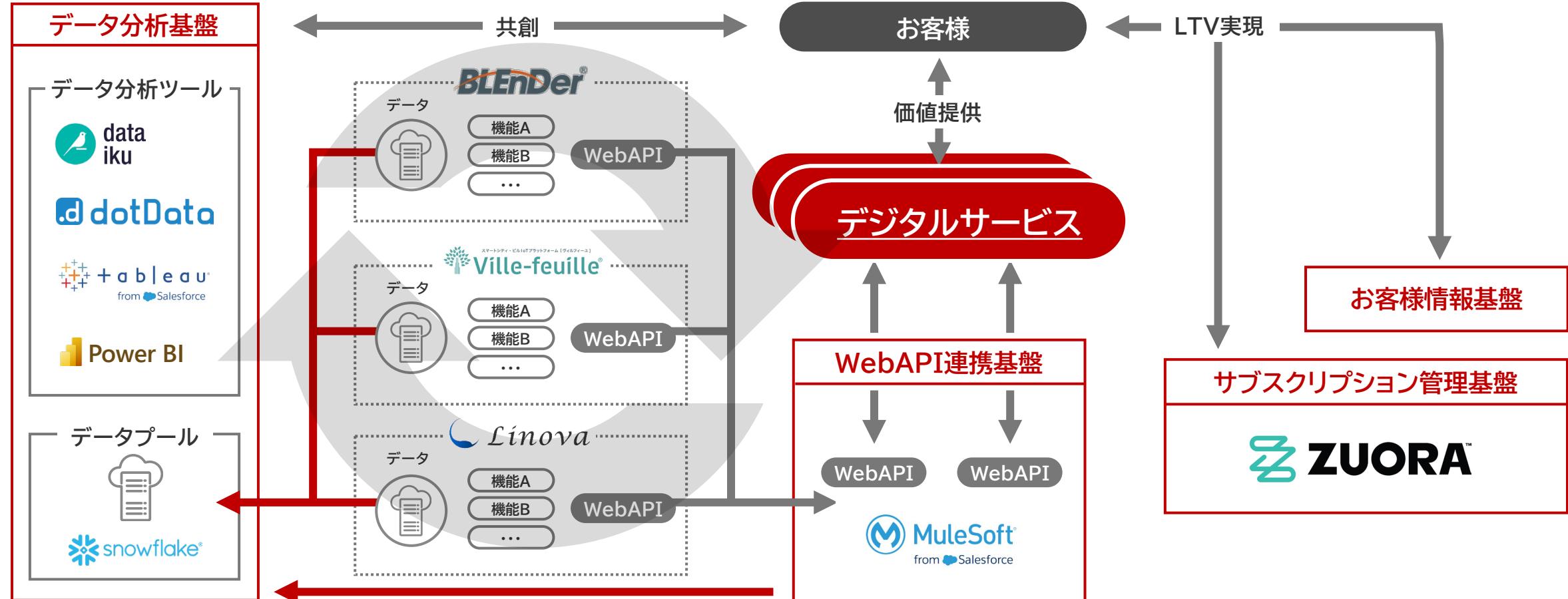


*1 商標出願中 *2 SCM:Supply Chain Management

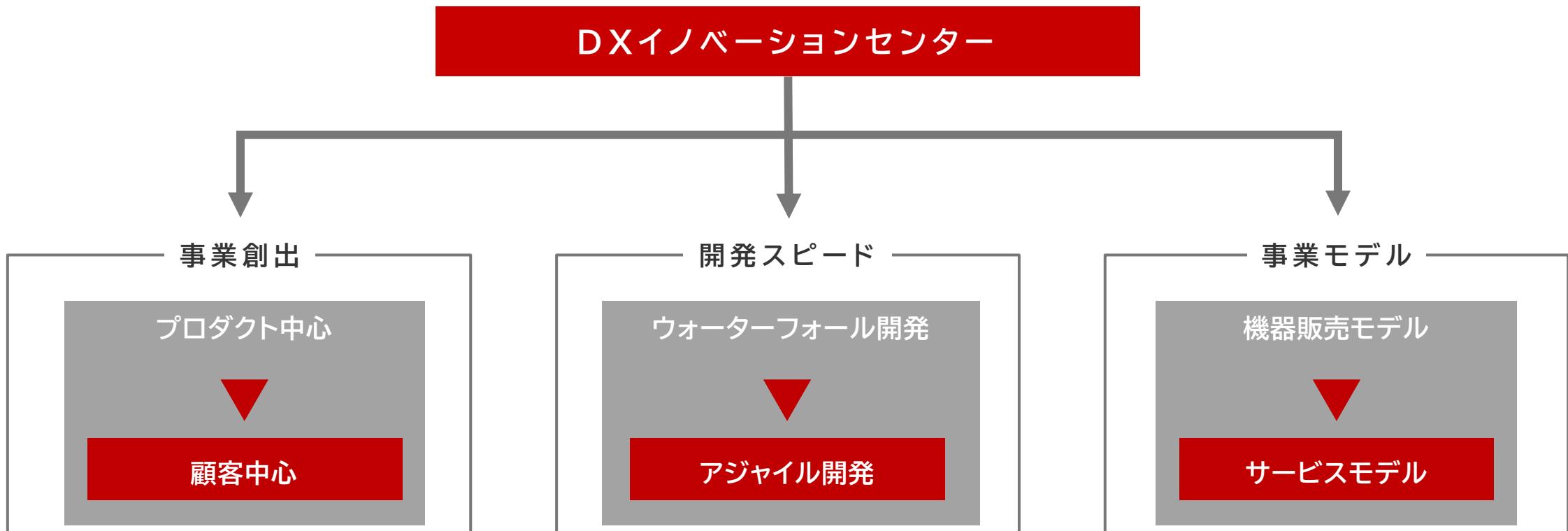
Serendieを実現する4つの技術基盤

1. デジタル基盤「Serendie」

2023年4月に設立したDXイノベーションセンターでは、全社における循環型 デジタル・エンジニアリング推進のため、次の4つの基盤を整備し、社内外の技術・ノウハウを結集したデジタルサービスの実現を加速



循環型 デジタル・エンジニアリングを目指した事業改革を加速するため、マインドセットを大きく変える活動を推進



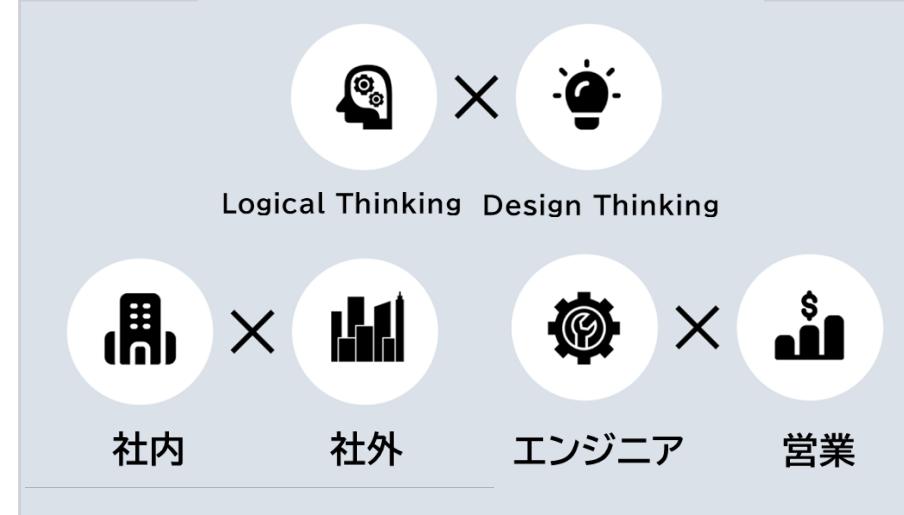
2

Serendieソリューション

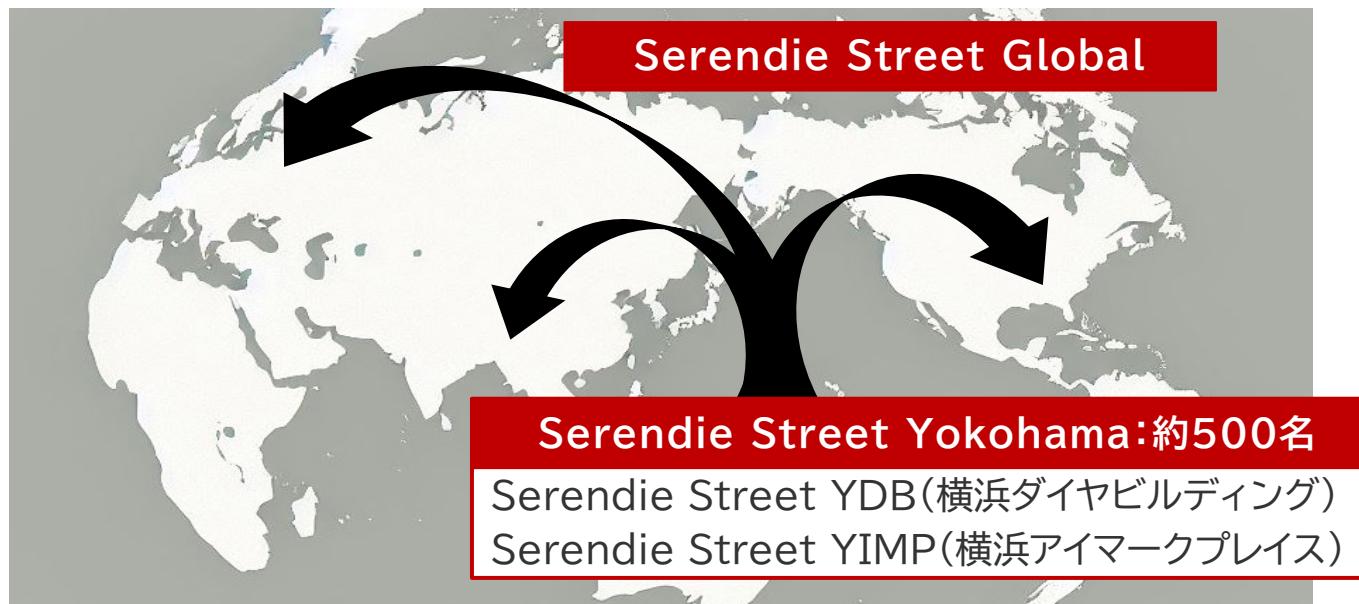
マインドセット改革と循環型 デジタル・エンジニアリングを加速するための拠点づくりを推進。異文化がぶつかり混じり合うことで新たな発想が創出。人、データ、技術との偶発的な出会いから熱量が生まれ、未知なる価値を創出する実験とひらめきの共創空間(Serendie Street)を構築

これらの拠点は、社内外・国内外を問わず、多様な人財による共創を推進する場として運営

デジタル価値創造プロセス



アジャイルな働き方





社内複数ビジネスユニットによるスクラム活動
(鉄道LMS^{*1}データ分析)



Serendie Street YDBオープンイベント
(24年4月 150名が集結)

*1 LMS:Lifecycle Management Solution

リスクリキングやM&AなどによりDX人財を当社グループ連結で2万人に拡充

顧客に近いフロントサイドから開発側のバックサイドまでDXのスキルセットを定義し、適切な人財を確保

DX人財拡充に向けた取組み

23年度実績



30年度目標



20,000人

- 組み込みソフトウェア開発や大規模システム開発に携わってきたIT技術者のリスクリキング
- 採用およびM&Aによる拡充
- 全社員を対象としたDX教育の実施

DXスキルセット

社員一人ひとりのスキルセットを把握し、採用や教育、キャリア開発に向けた人財戦略を推進

フロントサイド

顧客との関わり

バックサイド

DXマーケティング

ソリューションクリエイション

データエンジニアリング

UI/UXデザイン^{*1}

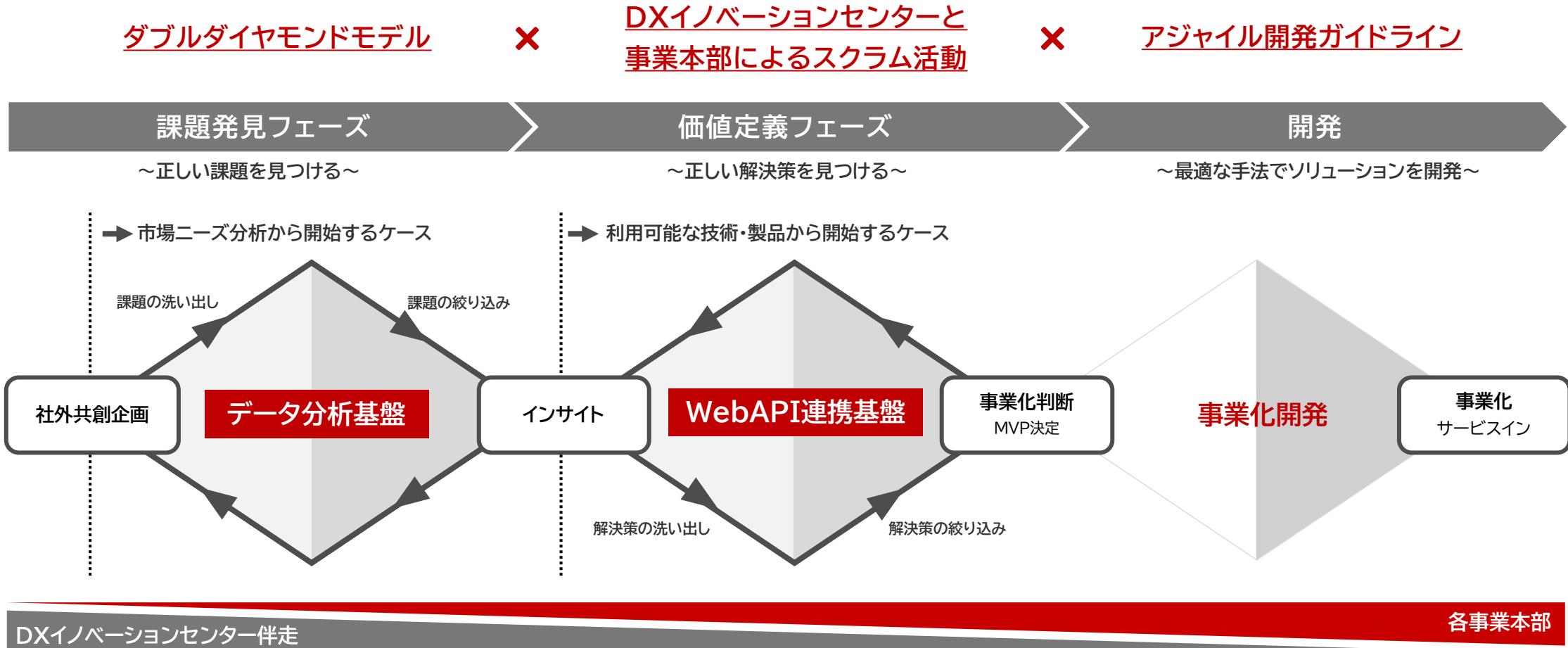
DXアーキテクチャーデザイン

DXエンジニアリング

DXクオリティアシュアランス

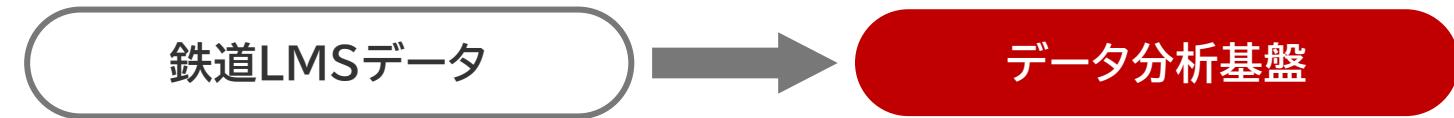
*1 UI: User Interface, UX: User eXperience

お客様やパートナーとの共創による事業創出を加速するため、4つの基盤を活用したスクラム活動を推進

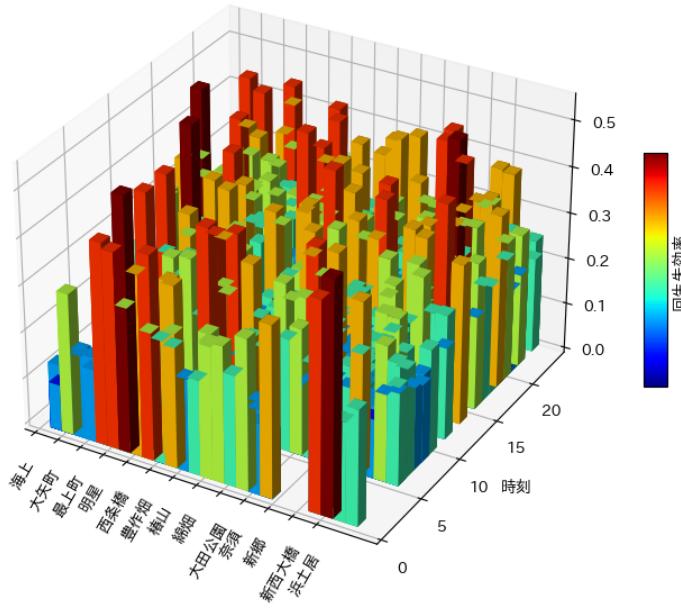


3 スクラムプロジェクト事例

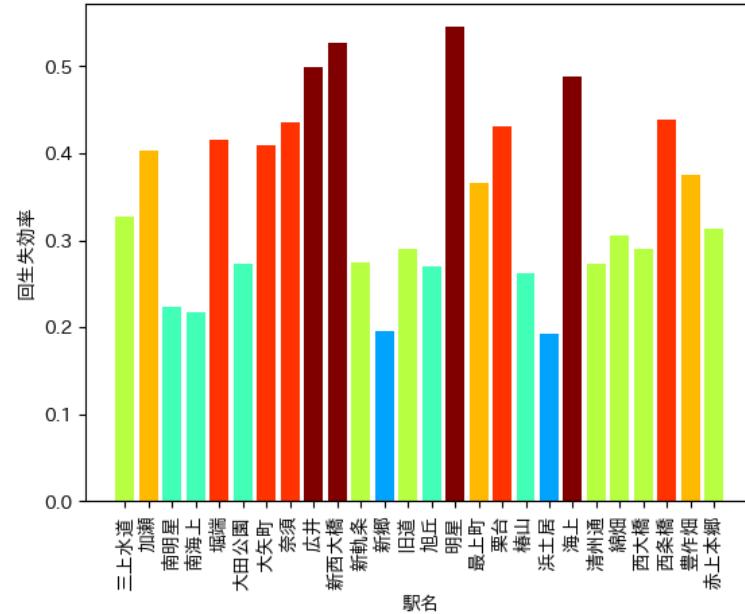
鉄道LMS*データの分析により、交通事業者と車両整備・列車運行・電力最適化を含む統合ソリューションの共創を開始



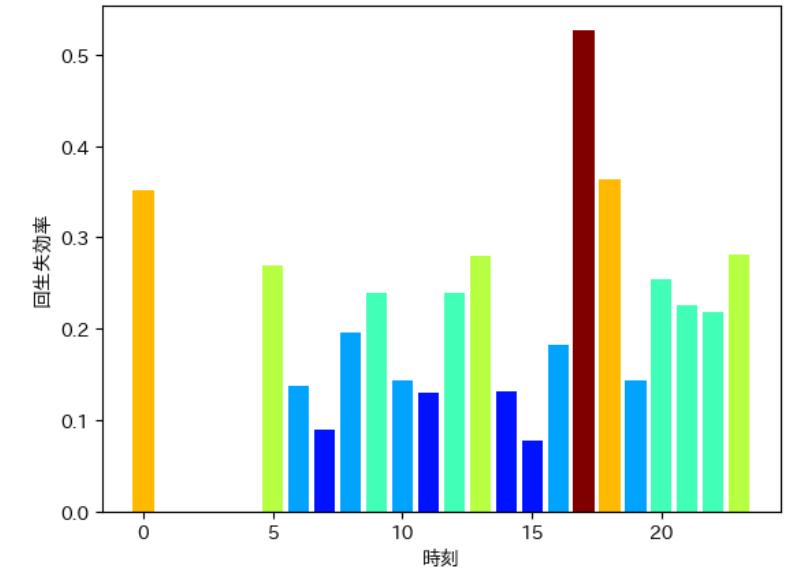
駅間/時間帯別の回生失効率の傾向



駅間別の回生電力失効率の傾向



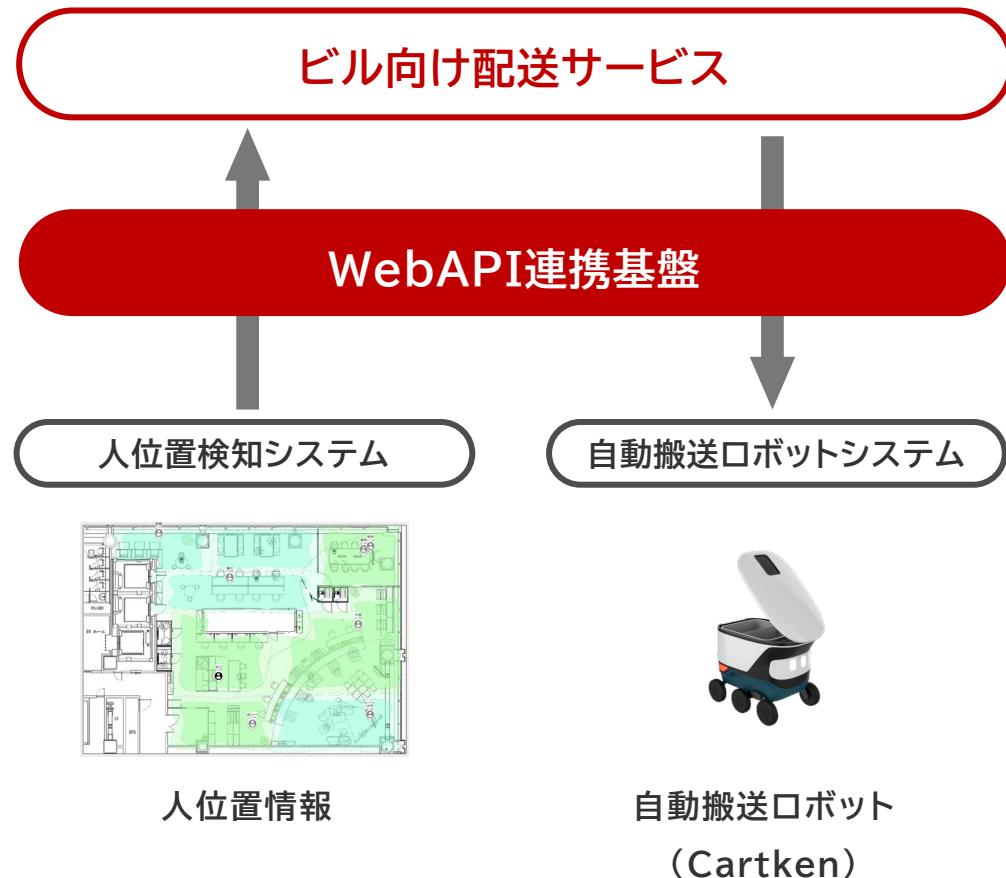
時間帯別の回生電力失効率の傾向



列車が止まる時に発生する電力を失効することなく、有効に利用することで、電力効率化に貢献

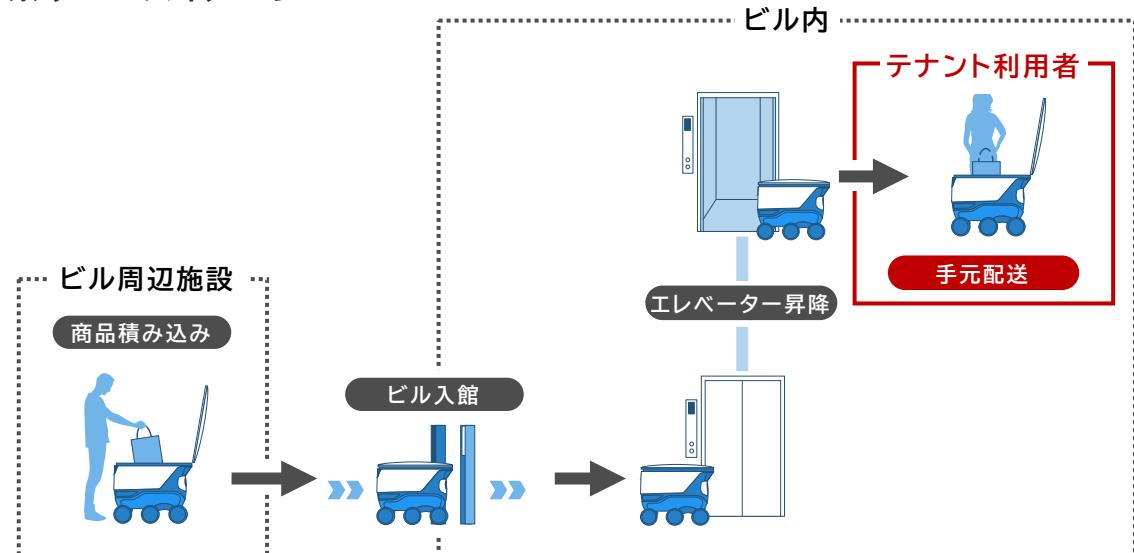
* LMS:Lifecycle Management Solution

ビル内の人位置情報と自動搬送ロボットの連携による新しいビル内サービスの開発に着手：ビル×リビング×車（Cartken）

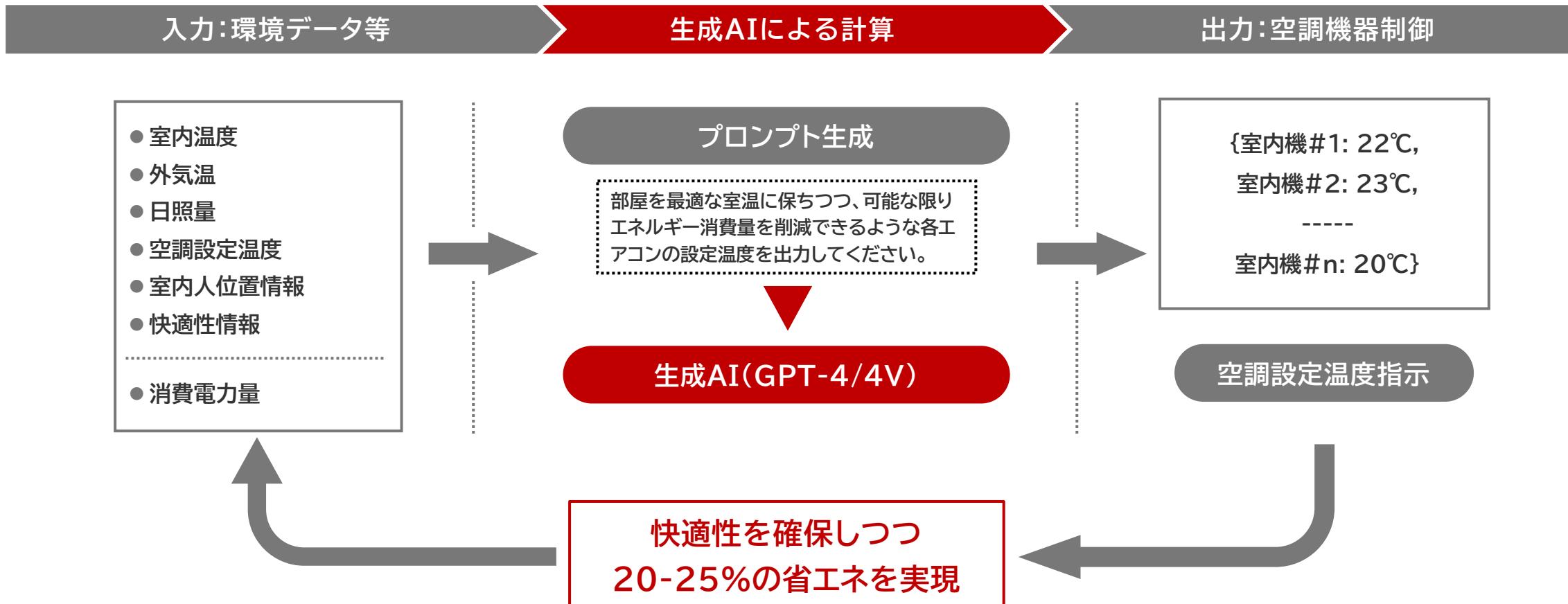


自動搬送ロボットがビル周辺の商業施設から飲食物などを**ビル内のテナント利用者の手元まで配達**。本サービスの実現によりテナント利用者の利便性向上、テナント価値の向上など、周辺施設を含めたビルの価値向上に貢献

※サービスイメージ

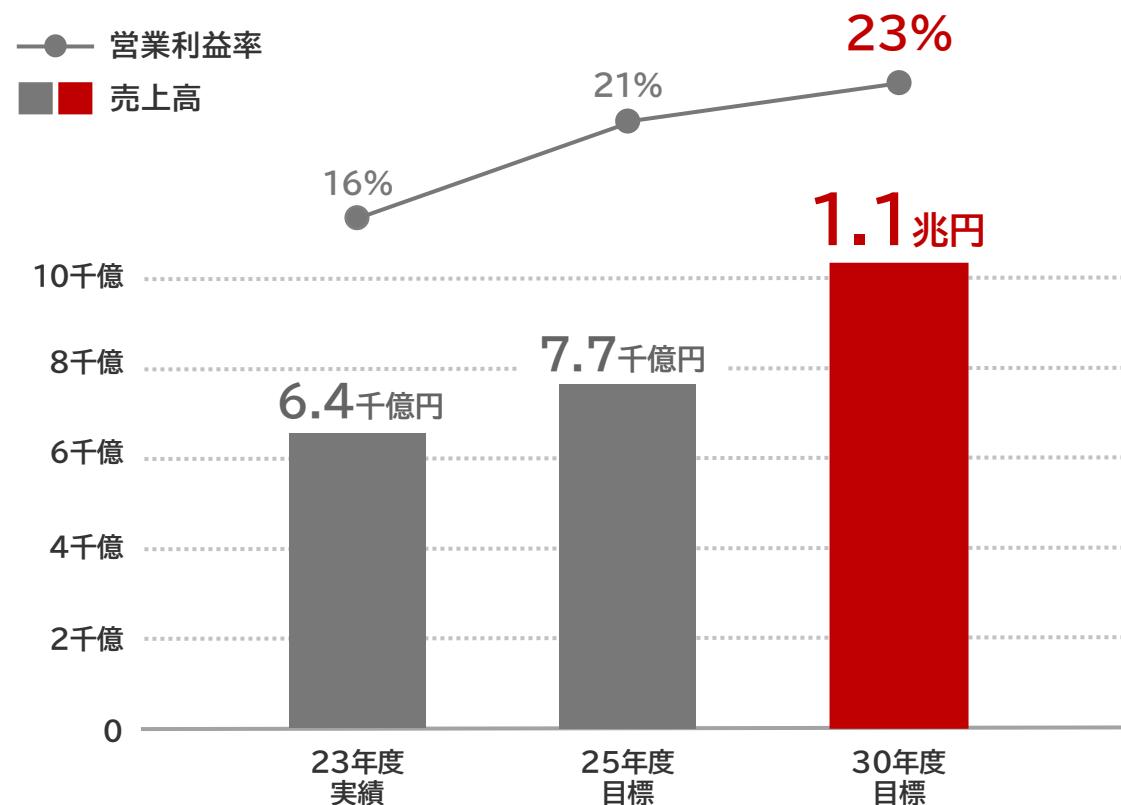


生成AIによる空調制御実証から快適性と省エネ性の両立技術の有効性を確認



4 Serendie関連事業

新たな価値創出の取組みを加速。Serendie関連事業の収益を拡大し、当社の収益の柱とすることを目指す



Serendie関連事業

データを活用したソリューション、及びデータを収集するコンポーネントをSerendie関連事業と定義

データ活用ソリューション

統合ソリューション、当社の機器やシステムのデータを活用するソリューション、遠隔監視・保守サービス

- E&Fソリューション^{*1}
- 加工機・数値制御装置リモートサービス
- 昇降機遠隔監視・保守サービス など

データ収集コンポーネント

データ活用ソリューションを提供するために必要となるデータを収集・通信する機能を持つコンポーネント

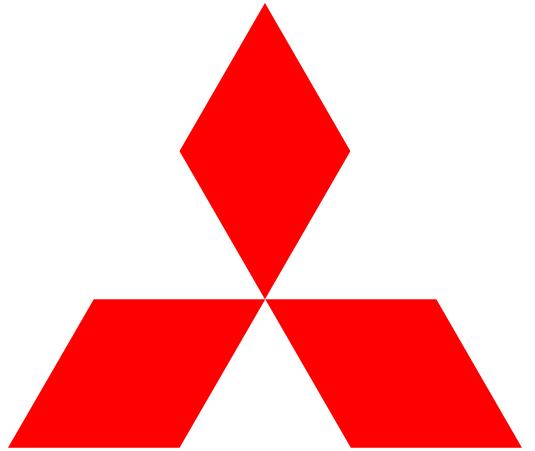
- シーケンサ
- CNC^{*2} など



*1 エネルギーマネジメント、ファシリティマネジメントに関する課題を一括して解決するソリューションサービス *2 CNC: Computerized Numerical Controller

本資料に記載されている三菱電機グループの業績見通し等の将来に関する記述は、
当社が現時点において合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は見通しと大きく異なることがあります。
なお、業績等に影響を及ぼす可能性がある要因のうち、主なものは以下のとおりですが、新たな要因が発生する可能性もあります。

- ① 世界の経済状況・社会情勢及び規制や税制等各種法規の動向
- ② 為替相場
- ③ 株式相場
- ④ 資金調達環境
- ⑤ 製品需給状況及び部材調達環境
- ⑥ 重要な特許の成立及び実施許諾並びに特許関連の係争等
- ⑦ 訴訟その他の法的手続き
- ⑧ 製品やサービスの品質・欠陥や瑕疵等に関する問題
- ⑨ 地球環境(気候関連対応等)等に関連する法規・規制や問題
- ⑩ 人権に関連する法規・規制や問題
- ⑪ 急激な技術革新や、新技術を用いた製品の開発、製造及び市場投入時期
- ⑫ 事業構造改革
- ⑬ 情報セキュリティ
- ⑭ 地震・津波・台風・火山噴火・火災等の大規模災害
- ⑮ 地政学的リスクの高まり、戦争・紛争・テロ等による社会・経済・政治的混乱
- ⑯ 感染症の流行等による社会・経済・政治的混乱
- ⑰ 当社役員・大株主・関係会社等に関する重要事項



mitsubishi
ELECTRIC

Changes for the Better